



## 2020年2月期 決算短信 [日本基準] (連結)

2020年4月9日

上場会社名	ツインバード工業株式会社	上場取引所	東
コード番号	6897	URL	<a href="http://www.twinbird.jp/">http://www.twinbird.jp/</a>
代表者	(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 重明	TEL	0256-92-6111
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 高木 哲也	配当支払開始予定日	2020年5月25日
定時株主総会開催予定日	2020年5月22日		
有価証券報告書提出予定日	2020年5月25日		
決算補足説明資料作成の有無	: 無		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期の連結業績 (2019年3月1日~2020年2月29日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	12,159	4.6	178	57.3	66	16.7	△133	—
2019年2月期	11,625	△11.7	113	△46.3	57	△45.8	18	△82.5

(注) 包括利益 2020年2月期 △83百万円 (—%) 2019年2月期 39百万円 (△77.7%)

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
2020年2月期	△15	32	—	—	△2.1	0.6	1.5
2019年2月期	2	17	—	—	0.3	0.5	1.0

(参考) 持分法投資損益 2020年2月期 — 百万円 2019年2月期 — 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭
2020年2月期	11,582	—	6,322	—	54.6	723	61
2019年2月期	12,521	—	6,504	—	51.9	744	46

(参考) 自己資本 2020年2月期 6,322百万円 2019年2月期 6,504百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年2月期	1,535	△115	△1,163	627
2019年2月期	△1	△551	△46	365

### 2. 配当の状況

	年間配当金						配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)				
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末					期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%		
2019年2月期	—	—	3	00	—	—	8	00	11	00	96	523.8	1.5
2020年2月期	—	—	3	00	—	—	8	00	11	00	96	—	1.5
2021年2月期 (予想)	—	—	3	00	—	—	8	00	11	00	—	164.9	—

(注) 純資産配当率の算定における1株当たり純資産については、期末1株当たり純資産を使用しております。

### 3. 2021年2月期の連結業績予想 (2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,200	0.3	250	39.9	130	95.2	60	—	6	87

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当連結会計年度における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年2月期	9,030,000株	2019年2月期	9,030,000株
2020年2月期	292,623株	2019年2月期	292,623株
2020年2月期	8,737,377株	2019年2月期	8,737,377株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当社グループの当連結会計年度における売上高は12,159百万円となり、消費税率引き上げ後の反動や、新型コロナウイルスの感染拡大により中国国内における製品製造の遅延が発生したものの、前期比533百万円の増収(増減率+4.6%)となりました。

家電量販市場では、前期発売を開始してラインナップを拡充した単独・少人数世帯向け冷凍冷蔵庫に加え、洗濯機や電子レンジ等が好調に推移し、また、ポイントサービス市場では全自動コーヒーマーカーなどが増収に寄与いたしました。

営業利益は178百万円となり前期比65百万円の増益、経常利益は66百万円となり前期比9百万円の増益となりました。前期から続く物流費用の高騰などの影響を受けたものの、増収効果や継続的な原価低減活動などにより営業利益の増益に貢献いたしました。

営業利益では増益となったものの、株式市場における株価低迷の影響を受け、投資有価証券評価損211百万円を計上したため、親会社株主に帰属する当期純損失は133百万円となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は11,582百万円となり、前連結会計年度末より938百万円減少いたしました。たな卸資産管理の強化で運転資本が効率化したことから、商品及び製品が541百万円減少いたしました。また、有形固定資産については、金型投資などの減少によって前期末から235百万円減少いたしました。

資産の効率化を反映して、負債は5,259百万円となり、前連結会計年度末より756百万円減少いたしました。長期借入金が413百万円の減少、短期借入金が400百万円減少しております。

純資産は6,322百万円となり、前連結会計年度末より182百万円減少いたしました。利益剰余金が232百万円の減少、その他有価証券評価差額金が121百万円増加しております。

自己資本比率は総資産の圧縮効果により54.6%となり、前連結会計年度末比+2.7%と財務体質は改善しております。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは前期の1百万円の支出から1,535百万円の収入となり、前期比1,536百万円の増加と大幅に改善いたしました。これは、当期の「たな卸資産の増減」が553百万円の収入となり、前期の同640百万円の支出から大幅に改善したことが寄与いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは115百万円の支出となり、前期比436百万円の支出減少となりました。商品開発及び金型投資の効率化によって有形固定資産投資が前期比328百万円減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,163百万円の支出となり、前期比1,117百万円の支出増加となりました。有利子負債の返済により、財務体質を強化いたしました。また現金及び現金同等物の期末残高は627百万円となり、前期末から261百万円の増加となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年2月期	2020年2月期
自己資本比率 (%)	51.9	54.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	34.7	31.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	2.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	70.6

自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いは、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

当社グループの経営方針として「外部環境の変化に負けない強い企業体質づくりと利益重視の経営」を定めました。

お客様満足No.1を目指し、お客様起点のこだわりの高付加価値商品開発を実践することにより、ツインバードブランドの価値向上を図ります。

また、商品ポートフォリオを最適化するとともに、原価低減・変動費の徹底した効率化を進め、収益性の改善を図ります。

サプライチェーンの強化により運転資本を効率化し、不透明な外部環境の変化に対応できるように財務安全性をさらに強化してまいります。

そして事業成長のための戦略領域（戦略商品開発・ITインフラ・ブランディング）に再投資するとともに、安定的かつ持続的な株主還元を目指してまいります。

次期における通期連結売上高は12,200百万円、営業利益は250百万円、経常利益は130百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は60百万円を計画しております。但し、新型コロナウイルス感染拡大による経済への影響がさらに深刻化し、長期化した場合には、当社の連結業績に影響を与える可能性があります。現時点では、その影響を合理的に見積もることは困難であるため、業績予想には織り込んでおりません。今後、開示すべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担などを考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	873,307	1,066,255
受取手形及び売掛金	2,432,187	2,402,568
商品及び製品	3,084,231	2,542,768
仕掛品	303,985	309,782
原材料及び貯蔵品	307,697	292,751
その他	423,105	211,472
貸倒引当金	△1,323	△6,396
流動資産合計	7,423,191	6,819,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,353,789	4,381,823
減価償却累計額	△3,094,331	△3,172,640
建物及び構築物(純額)	1,259,457	1,209,182
機械及び装置	595,869	587,824
減価償却累計額	△542,667	△541,289
機械及び装置(純額)	53,202	46,534
車両運搬具	16,016	16,266
減価償却累計額	△13,450	△12,417
車両運搬具(純額)	2,566	3,848
金型	1,655,922	1,652,067
減価償却累計額	△1,325,799	△1,461,297
金型(純額)	330,122	190,769
工具、器具及び備品	520,743	510,226
減価償却累計額	△432,453	△431,451
工具、器具及び備品(純額)	88,289	78,775
土地	2,056,499	2,056,499
リース資産	1,474,146	1,379,558
減価償却累計額	△1,206,923	△1,144,531
リース資産(純額)	267,222	235,026
建設仮勘定	—	1,567
有形固定資産合計	4,057,360	3,822,204
無形固定資産		
リース資産	343,997	255,005
その他	27,852	41,215
無形固定資産合計	371,850	296,220
投資その他の資産		
投資有価証券	520,362	431,424
繰延税金資産	84,853	149,476
その他	64,482	82,980
貸倒引当金	△779	△19,088
投資その他の資産合計	668,918	644,792
固定資産合計	5,098,128	4,763,217
資産合計	12,521,320	11,582,419

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	200,410	205,106
短期借入金	1,500,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	30,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,013,180	961,504
リース債務	169,248	114,005
未払法人税等	17,901	21,649
未払消費税等	1,101	179,285
賞与引当金	51,188	49,354
株主優待引当金	—	1,738
製品補修対策引当金	1,590	6,191
その他	359,746	389,921
流動負債合計	3,344,367	3,028,757
固定負債		
長期借入金	2,000,146	1,587,000
リース債務	433,736	345,475
退職給付に係る負債	124,265	204,301
役員株式給付引当金	28,320	38,880
資産除去債務	20,100	20,100
その他	65,795	35,421
固定負債合計	2,672,363	2,231,179
負債合計	6,016,731	5,259,936
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,742,400	1,742,400
資本剰余金	1,834,238	1,834,238
利益剰余金	3,110,067	2,877,165
自己株式	△118,345	△118,345
株主資本合計	6,568,359	6,335,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△184,445	△62,570
繰延ヘッジ損益	95,396	42,656
為替換算調整勘定	32,092	29,779
退職給付に係る調整累計額	△6,813	△22,839
その他の包括利益累計額合計	△63,770	△12,974
純資産合計	6,504,588	6,322,483
負債純資産合計	12,521,320	11,582,419

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
売上高	11,625,804	12,159,089
売上原価	8,618,316	8,653,625
売上総利益	3,007,487	3,505,463
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	528,628	715,008
製品補修費	102,797	129,889
製品補修対策引当金繰入額	1,590	6,191
広告宣伝費	120,866	128,726
役員報酬	131,851	105,707
給料及び手当	827,222	842,114
賞与	75,127	85,507
賞与引当金繰入額	29,783	28,770
役員株式給付引当金繰入額	10,560	10,560
退職給付費用	36,873	37,123
福利厚生費	178,349	167,284
旅費及び交通費	82,578	76,946
減価償却費	195,672	195,320
研究開発費	87,152	250,331
貸倒引当金繰入額	653	23,381
株主優待引当金繰入額	—	1,738
その他	484,122	522,112
販売費及び一般管理費合計	2,893,831	3,326,714
営業利益	113,656	178,749
営業外収益		
受取利息	455	217
受取配当金	7,668	9,149
為替差益	22,335	—
業務受託料	2,400	2,200
その他	14,812	17,082
営業外収益合計	47,670	28,649
営業外費用		
支払利息	21,047	22,143
売上割引	80,576	112,877
為替差損	—	3,672
その他	2,666	2,116
営業外費用合計	104,290	140,809
経常利益	57,036	66,589
特別利益		
固定資産売却益	2,353	—
投資有価証券売却益	3,609	—
特別利益合計	5,962	—
特別損失		
固定資産処分損	4,631	17,304
投資有価証券評価損	805	211,915
その他	—	2,090
特別損失合計	5,436	231,310
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	57,562	△164,721



(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
法人税、住民税及び事業税	15,451	3,620
過年度法人税等	9,753	—
法人税等調整額	13,416	△34,459
法人税等合計	38,621	△30,838
当期純利益又は当期純損失(△)	18,940	△133,882
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	18,940	△133,882

## (連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
当期純利益又は当期純損失(△)	18,940	△133,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△142,565	121,874
繰延ヘッジ損益	163,879	△52,740
為替換算調整勘定	△7,421	△2,312
退職給付に係る調整額	7,139	△16,026
その他の包括利益合計	21,032	50,795
包括利益	39,972	△83,086
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	39,972	△83,086

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,742,400	1,834,238	3,181,143	△118,345	6,639,435
当期変動額					
剰余金の配当			△90,017		△90,017
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			18,940		18,940
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△71,076	—	△71,076
当期末残高	1,742,400	1,834,238	3,110,067	△118,345	6,568,359

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△41,880	△68,483	39,513	△13,952	△84,802	6,554,633
当期変動額						
剰余金の配当						△90,017
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						18,940
自己株式の処分						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△142,565	163,879	△7,421	7,139	21,032	21,032
当期変動額合計	△142,565	163,879	△7,421	7,139	21,032	△50,044
当期末残高	△184,445	95,396	32,092	△6,813	△63,770	6,504,588

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,742,400	1,834,238	3,110,067	△118,345	6,568,359
当期変動額					
剰余金の配当			△99,018		△99,018
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△133,882		△133,882
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			△232,901		△232,901
当期末残高	1,742,400	1,834,238	2,877,165	△118,345	6,335,457

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	△184,445	95,396	32,092	△6,813	△63,770	6,504,588
当期変動額						
剰余金の配当						△99,018
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△133,882
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	121,874	△52,740	△2,312	△16,026	50,795	50,795
当期変動額合計	121,874	△52,740	△2,312	△16,026	50,795	△182,105
当期末残高	△62,570	42,656	29,779	△22,839	△12,974	6,322,483

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	57,562	△164,721
減価償却費	560,675	485,992
貸倒引当金の増減額(△は減少)	653	23,381
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,578	△1,833
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,806	64,009
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	10,560	10,560
製品補修対策引当金の増減額(△は減少)	△2,613	4,601
株主優待引当金の増減額(△は減少)	—	1,738
受取利息及び受取配当金	△8,123	△9,367
支払利息	21,047	22,143
為替差損益(△は益)	△20,213	308
固定資産売却損益(△は益)	△2,353	—
固定資産処分損益(△は益)	4,631	17,304
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,609	—
投資有価証券評価損益(△は益)	805	211,915
売上債権の増減額(△は増加)	253,762	10,218
たな卸資産の増減額(△は増加)	△640,883	553,363
その他の資産の増減額(△は増加)	△34,165	112,706
仕入債務の増減額(△は減少)	△97,068	795
その他の負債の増減額(△は減少)	△59,335	203,742
小計	24,560	1,546,859
利息及び配当金の受取額	8,119	9,388
利息の支払額	△20,966	△21,746
法人税等の還付額	7,888	15,915
法人税等の支払額	△21,387	△15,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,784	1,535,007
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△361,200	△291,100
定期預金の払戻による収入	360,000	360,000
有形固定資産の取得による支出	△494,508	△166,390
有形固定資産の売却による収入	—	5,500
無形固定資産の取得による支出	△3,279	△21,819
投資有価証券の取得による支出	△59,964	△1,145
投資有価証券の売却による収入	7,590	—
その他の支出	△1,352	△6,645
その他の収入	953	6,586
投資活動によるキャッシュ・フロー	△551,761	△115,014

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500,000	△400,000
長期借入れによる収入	800,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△1,100,598	△1,064,822
社債の償還による支出	—	△30,000
セール・アンド・リースバックによる収入	45,250	—
リース債務の返済による支出	△199,541	△169,572
配当金の支払額	△91,211	△99,048
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,100	△1,163,442
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,080	5,297
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△582,565	261,847
現金及び現金同等物の期首残高	947,773	365,207
現金及び現金同等物の期末残高	365,207	627,055

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、報告セグメントが家電製品事業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)		当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	
1株当たり純資産額	744円46銭	1株当たり純資産額	723円61銭
1株当たり当期純利益	2円17銭	1株当たり当期純損失(△)	△15円32銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純損失(△)については、潜在株式が存在しないため記載していません。	

(注) 1. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	18,940	△133,882
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	18,940	△133,882
期中平均株式数 (株)	8,737,377	8,737,377

2. 役員向け株式交付信託が保有する当社株式を「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度264,331株、当連結会計年度264,331株)。  
また、「1株当たり当期純利益」又は「1株当たり当期純損失(△)」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度264,331株、当連結会計年度264,331株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。